

業者間ニ相談中デ内地同業者ハ元ヨリ外國ノ先例ヲ参照シテ之レ亦研究中デ其内極マル答テス
極マツタラ直グ發表シマス何レニシテモ關東同業者ノ振合ニ劣ル様ナコトハシナイト云ツタノデ
アリマス

猶ホ此上ニ本年中會社ノ都合ニヨル解雇ハシナイト云フテモ半日休ンダリ又ハ一日置キノ出業デ
ハ結局生活ノ不安ト云フコトヲ免レナイト云フ様ナ質問ガ有リマシタカラ、夫レナレバ一番悪い
場合ヲ考ヘテモ定時間ノ仕事ヲ欠カス様ナ事ハ決シテサセナイト云フコトヲ言明シタノデス斯様
ノ次第デスカラ結局諸君ノ種々ノ不安ト云フコトハ會社ガ揭示シタ言明デ悉ク取り除カレタコト
トナルンデ何等ノ心配モナイ筈ト思テ居ルノデアリマス

最後ニ退職手當ノ問題ハ會社トシテハ現ニ内規ガアリマスカラ之ヲ規則トシテ近々發表スルコト
ヲ約束シタノデアリマス、尤モ今回揭示シマシタノハ其要點丈ケヲ示シタニ過ギナイノデ内容ノ
詳細ハ發表デ御承知下サイ、老衰、疾病以外ノ場合デモ會社ガ退職ノ事情ヲ認メテ退職ヲ許シタ
ル場合モ規定シテアルノデス

以上ノ通り會社ハ委員ニ充分説明シマシタガ何レニシテモ諸君ノ希望ニ副フ様ニ充分努メテ居ル
ノデスカラ不安ノ念チ一掃シ安心シテ業務ニ従事シテ貰ヒタイノデス若シ揭示中疑問ノ點ガ殘ツ
テ居レバ充分説明ヲシマスカラ遠慮ナク工場主任ニ御尋ネ下サイ

以上

横濱船渠株式會社

心を著して會社の回答を讀め

1 昨年一年は決して解雇しないから、安心せよ。
今年一年は解雇しないから安心せよと云つても、来年は一体どうして呉れるのだ。軍需の影響は直らに來ると後から來るとがある。今年一年解雇しないからと云つて、それが軍需の影響は無いと云ふ解雇にはならない。従つて、解雇手當を定める必要が無いからと云ふ亂暴なことは云へない筈だ。こゝに才の青年があるとして、今年一年は徵兵検査が無いから5年度には用がないなどとは云へない。釋けたら少くも、少くも定時間を持続する積りで居るから安心せよ。
2 業は勿論ないんだが、それで安心して、生活をし得るだけ得るべきであるのか。あはてはいけなさい。ゆづりコンパニでも出して計算して見給へ。會社では、日曜祭日毎に休むては、世界の大部分であるとして居る。なる程それには違ひない。こちらで云ふことを向うで云つて居る。苦寒もさるを得ない。けれど其考へて見ると、その世界の大部分は、高い日給を取つて居るから。日給だけは人間並で女へて、休日だけは世界の大部分とは、あきれかへつて物が云へない。
3 解雇手當、は關東同業者と同様に支給するから安心せよ。
なか／＼會社はグマスとに馴れて居るから、云ひ廻しが5まい。
第一、船渠丈け一番先きに首を切つた時は何を標準とするか。その時は船渠で思ふだけの手當で済ます積りたろうか、日本一の安手當で有名な會社だから、多分肥料位に女使役で首を切る積りたろう。
第二、關東地方の同業者間では、今協議中だと云ふから、最低手當を定める考へたろう。しかし賃金縮小は、全體的の影響であるにもかゝらず、何故關東地方と取更に區切つた物の云ひ方をして居るか。それはほかでもない。船渠が日本最優手當を定めるに都合がいか、らてある。會社で都合のいいことは、我々には都合が悪いに違ひない。従つて居る。我々の要求は、日本に於ける船渠と同業者本及設備の民間造船所と同じ手當を呉れたい。
4 現在有る此位物の分かつた語は、恐らく神様の國にたつて、無いならと思ふ。
退職手當は、老衰疾病の爲會社が當然と認めた場合、一年以上の勤続者は日給三十日分を支給す。
老衰とは一体何の標準に依つて定めるか。第一老衰する程造船職工をやつて居るか。これを滿五十五才以上の人にして退職せんとする人は之を改めようとする人が。我々の要求である。

以上大體の説明をしたが、彼是を見れば、道理がどちらにあるかと云ふことがツキリ分かる。これが分からぬものは、尤も實社と、久米部長さん位なものだろうと思ふ。
殊に須田造船部長と、山口守衛長は、前回の交渉に於いて、明かに各面並にすると言明した。かゝはらず、今に至つてそん本那を云つた覺へがないと白を切つて居る。あなまも労働者を馬鹿にした打をする。若等の人格に言はる。尤も、月給と人格とを引換へに會社へ買ひ掛つたのだから、とつの中にもそん風氣のきいたものはないだろう。馬鹿にするな、昔の労働者とでは名も船渠四十の兄弟諸君、勝敗は時の運だ。かゝれば、かゝるものと知りながら、止むに止まぬ大規模、俺達は、骨と皮ばかりになつてもやるぞ、と云つて必ず勝つぞ、と云ふ。

横濱全職工同盟會